

ふるさとほらど通信

第5号 平成22年4月1日

ほらどまちづくり委員会

展示フリースペース作品展 (洞戸生涯学習センター)

昨年7月からの作品展をご紹介します。



ちぎり絵展



絵てがみ展



押し花展



陶芸～JAめぐみの婦人部～



クリスマス



火災予防ポスター展



桃の節句



関市消防団



乳幼児学級

展示フリースペースはどなたでも2週間の貸し出しを行います(利用規約あり)。詳しくは洞戸生涯学習センターまで。

折り紙で作る“つるし飾りびな”

2月28日に「桃の節句」をお祝いする催しを生涯学習センターで行いました。



折り紙でおひな様や風船うさぎ、花などを折って“つるし飾りびな”を作りました。

当日は小さなお子さんから高齢の方まで60名ほどの参加をいただき、子どもが大人に折り方を教える姿など微笑ましい光景がみられました。

学習センターの催しものは「ガクセン便り(各戸配布)」に掲載しますので、ご参加お待ちしております。

ほらどまちづくり委員会



ほらど地域バスの運行方法が変わりました!!

いつも地域バスをご利用いただき、ありがとうございます。

昨年4月よりの1年間の利用状況を勘案し、より地域の皆さんにお気軽に便利にご利用いただけるバスとして、平成22年4月1日より、これまでの【定期運行バス】に加え【**無料・予約乗合タクシーバス**】として皆さんにご利用いただけるようになりました。

【無料・予約乗合タクシーバス】って何？

前日までに乗車を予約していただくことで、ご自宅から目的地までを送迎する無料のタクシーバスです。
たとえば…

- ・体調が悪いので診療所まで送迎してもらいたい。
- ・学習センターや福祉センターの催しものに参加したい。
- ・地域内のお店に買い物や飲食に行きたい。
- ・高賀神社へ友だちと参拝に行きたい。 など

※運行は洞戸地内に限ります。(白谷、寺尾を含む)

※配車の都合で、送迎時刻の変更や、他の乗客と乗り合いをお願いすることがあります。

※基本的には前日までの予約制ですが、配車の都合などにより運行できない場合があります。

どこで予約したらいいの？

☎0581-58-2115 (洞戸生涯学習センター)

にご利用前日までに電話でご予約ください。

【定期運行バス】はどう変わるの？

今まで洞戸地内を走行していた定期バスは、

午前「8時22分から10時53分まで」

午後「2時20分から5時24分まで」

の運行となります。

また、高賀地区は「高賀神水庵前」までの運行となります。

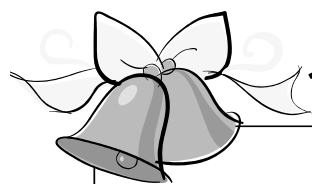
(高賀神社までのご利用を希望される方は、**無料・予約乗合タクシーバス**をご利用ください。)

通学・通院などの時間帯はほぼ変わりませんが、定期バスのダイヤ改正時刻の詳細は、配布チラシのほか、最寄りの地域バス停でご覧いただけます。



ほらど地域バスは、ほらどまちづくり委員会が関市より負託を受け、平成22年度(平成23年3月31日)まで試験運行を実施する無料バスです。

今後も皆さんからのご意見を参考に協議を重ねながら、安心・便利にご利用いただけるバス運行を考えてまいります。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



平和の祭典 一緒にやろうよ!! 実行委員会スタッフ大募集!!

「ユキヒロ」プロデュース

“ピースベルフェスティバル 2010 ほらど”
10月16日（土）開催決定

ピースベルフェスティバルと一緒に作り上げていくスタッフを募集します!!

希望者は ほらどまちづくり委員会（洞戸生涯学習センター内）58-2115 まで



広島・沖縄・長野・名古屋に続け!! 日本のまんなか「洞戸」で平和の声をあげていこう!

<音楽の郷><平和と癒しの郷>として発信。いつか世界レベルの平和の祭典に。

「このフェスティバルを応援したい!」と思ってくれる意欲のあるあなた!! 個人でも団体でも。
是非ご参加をお待ちしてます。（年齢不問）



洞戸が好き!!

昨年大好評だった「郷土展望講演会」がパワーアップ!!

郷土展望講演会

毎月1回 土曜日の夜に、地域を支え各方面で活躍してみえる洞戸在住の方から、現在の活動やこれからの展望を地域の皆さまにお話しいただく講演会です。（全12回・無料）

<第1回> 4月24日（土） 19時～ 洞戸生涯学習センター

朝田康裕氏（関市立武儀中学校教諭） 「グアテマラ紀行」

〔朝田康裕氏プロフィール〕

洞戸中学校に6年間勤務後、日本人学校教諭として3年間グアテマラに派遣。
グアテマラでの生活、風習や日本人学校のことなどを、美味しいグアテマラの
コーヒーをいただきながら皆さんにご紹介いただきます。

昭和44年生まれ 洞戸通元寺在住

※この講演会は〔岐阜県博物館〕と提携の「郷・豊夢（Go Home）プロジェクト」です。

今後の
ラインナップにも
乞うご期待

除雪機が配置されました

積雪の多い地域における住民の助け合い活動の一環として、自力で除雪が困難な世帯の生活通路並びに地域住民の生活道路、および通学路等の確保のため除雪をすることにより、日常生活環境の維持および安全の確保に資することを目的として、除雪機の配置を支部社協として市社協に要望しておりましたが、昨年12月24日に除雪機が配置されました。

支部社協 1台

各自治会 11台 計12台

今回の大雪では、各自治会において大活躍しました。



第3回 福祉委員研修会

福祉委員研修会を2月14日に基幹集落センターにおいて開催しました。

福祉委員と民生委員、社協職員とが日頃の活動報告や見守りネットワークの活動記録などについて、意見交換をしました。

福祉委員の方が、定着されて地域の方の見守りが充実してきている様子でした。



ふれあい・いきいきサロン 交流会を開催

3月24日午前10時より洞戸福祉センターにおいて各サロンの皆さんと支部役員参加のもと、いきいきサロンが盛大に開催されました。

洞戸保健センターの保健師・吉田きよみ氏により「認知症予防法」講話を分かりやすく話していただきました。その後、昨年も来ていただいた音楽療法士・藤沢玲子氏の指導のもと、参加者全員が歌や体操に楽しい時間を過ごしました。

おいしい昼食をいただいた後は、大洞ほのほの会劇団の人たちによる「笑って、泣いて介護劇・一休さん」を楽しく観て、ビンゴゲームなどを参加者全員で楽しみ、良い一日を過ごさせていただきました。

独居の方へ配食サービス



毎回、食生活改善協議会健康づくりの方々に調理をしていただき、民生委員、福祉委員の方に配布してもらいますが、皆さん慣れてみえてスムーズに作業が流れます。

◎配食サービスを受けた方

平成21年12月2日 36名

平成22年2月24日 40名

☆配食を受けられた方からの声

お弁当の量はちょうど良いし、味付けも濃くないので、血圧の高い私でもいいと思う。色々なものが入っているので、体にも良さそうだし、いつも感謝しています。



メニュー

五目ごはん・さばの煮付け・白あえ
角麩と大根と干しえびの煮物・果物

三世代交流事業に助成しています



栗原子供会
「道路清掃」



高見子供会
「春祭り」

特集 洞戸長寿会だより

関市老連洞戸支部（洞戸長寿会） 支部長 江崎 久夫

- ・洞戸第1長寿会（会員79名）会長：船渡 敬二
- ・洞戸北クラブ（会員55名）会長：尾関 春雄
- ・金毘羅クラブ（会員71名）会長：野村喜三郎
- ・菅谷矢作クラブ（会員72名）会長：江崎 久夫
- ・下洞戸長寿会（会員35名）会長：船戸 正男

洞戸長寿会では、上記の各クラブ員が参加し、活動を行っています。今年度の主な活動には次のようなものがありました。

- 5月 関老連スポーツ大会 ペタンクの部 準優勝（洞戸北クラブ）
ゲートボールの部 3位（金毘羅クラブ）

洞戸小学校支援事業（キウイフルーツの受粉作業）

- 8月 関老連カラオケ楽しむ会 80名が参加し、熱唱しました。

- 9月 洞戸小学校支援事業（稲刈り）

洞戸長寿会親睦旅行

- 10月 洞戸小学校支援事業（山の子収穫祭）



尾張温泉へ1泊2日の旅



スポーツレクリエーション祭
優勝 洞戸支部



洞戸小学校支援事業 稲刈り



洞戸小学校支援事業 受粉作業

洞戸長寿会は、『少子高齢化社会 皆で助け合い ふる里づくりに参加しよう』、『健康、友愛、学習、地域活動 明るく、生き生き、人生を送りましょう』をテーマに活動しています。

上記のほかに、次のような文化活動、体育活動、親睦活動も行っています。

- *楽しい軽スポーツ大会
- *カラオケ同好会（毎月第2水曜日）
- *花づくり普及活動（花咲くふる里）
- *文化芸能祭り
- *ほらど健康ウォーキング
- *スポーツクラブ活動
- ・グランドゴルフ ・ペタンク ・ゲートボール

明るく楽しい仲間づくりのため、あなたも長寿会に加入しませんか。60歳以上の方なら誰でも加入できます。詳しくは、各地区の代表者、または洞戸福祉センター事務局までお問い合わせください。

洞戸村ふるさと塾 創設から5年の月日を経て 2010年 洞戸再生に向けた **Seeds Program** が いよいよ 本格稼動！ 動き出す洞戸にご期待ください！

☆プログラムを支える今年度実行予定のプロジェクト

- I Seeds Project (種まき)
- II 郷・豊夢 (Go Home) Project
- III 洞中原木椎茸 Project
- IV 拠点整備 Project
- V ピースベルフェスティバル Project

Seeds Program <シーズプログラム>

洞戸の地に再生への確かな実をつけることを目的とした種植え計画の総称（シーズとは種のこと）

I. Seeds project (種まき)

洞戸農産物の価値を認める内外の協力者を得て、地域農業の復興を目指すプロジェクト

種の手配から作物の流通、販売、食の安全確保までを網羅し、洞戸農産物のブランド化を目指す『シーズプログラム』を地で行くプロジェクト

II. 郷・豊夢 (Go Home) project

県立博物館が進める学習プログラムの一環として県下三地域を手始めに開始されるプロジェクト

ほらどまちづくり委員会で実施する、地域を支え、変えて行く人材の発掘と育成を目的とした郷土展望講演会がこれに加わる

III. 洞中原木椎茸 project

洞戸の未来を担う洞戸中学生と協働する塾待望の学校・地域交流型プロジェクト

椎茸の栽培学習を起点に洞戸の歴史を知り、現在の課題および解決への方策を共に考える

IV. 拠点整備 project

洞戸の交差点付近の拠点整備を目指すプロジェクト

生活物資の供給、観光、防災、交通の各種機能を備え、地域再生への拠り所とも成り得るビッグプロジェクト

V. ピースベルフェスティバル project

沖縄の歌手、ユキヒロさんとの共同プロデュースによる平和の歓びを洞戸から拡げるプロジェクト

広島、沖縄、長野、名古屋に続く開催地として、日本の真ん中から平和の素晴らしさと人を思いやる心を広く発信する

本年度も「洞戸村ふるさと塾」ならびに「ほらどまちづくり委員会」の活動にご理解とご協力をどうぞよろしくお願い致します。

洞戸村ふるさと塾 正会員数 33名 (2010年4月1日現在)

入会金 5,000円

会費 2,000円

問い合わせ先 ☎58-2115 (関市洞戸生涯学習センター)

岐阜県玉入れ大会 2/14 わかくさ体育館

今年で第7回を迎える「玉入れ大会」、キウイスポーツクラブは第1回から出場していて、優勝2回、3位1回と結構優秀な成績を収めています。



今年も優勝へと意気込みましたが、Aランクの洞戸板取少年野球チームはランク2位、Cランクの人生NAKABAR'Sは残念ながら予選敗退でした。

年々参加チームが増えていき、大会名のごとく「関市民」だけではなく「県内」からの参加者も増えてくることを期待しながら、毎年キウイスポーツクラブからも様々なチームが参加させてもらっています。



スキー教室 1/31 モンデウススキー場

今年も恒例のスキー教室を行いました。当日は、大人・子ども合わせて39名の参加がありました。

子どもだけで参加された保護者の方から「初めてのスキーで滑れるようになった。とても楽しかったからまた行かせたい」という声をいただきました。

ありがとうございました。



各サークル会員募集中

- ◎ガッツ（硬式バレー・男性）
- ◎KSCバレー（硬式バレー・女性）
- ◎ソフトバレーボール
- ◎テニスサークル
- ◎バスケットボール
- ◎野球（各地区チーム）

※詳しくは、クラブ事務局（☎58-8686）まで。

高賀山登山大会

4月29日（昭和の日）に高賀山登山を行います。
詳しくは、後日配布のチラシでご確認ください。

KSC 4～5月の予定

- 4/29（祝・木）
高賀山登山大会（新緑の高賀山）
- 4/30（金）
指導者委嘱状交付式・指導者研修会
- 5/29（土）
ジュニア陸上記録会（洞戸運動公園）
- 5/30（日）
潮干狩り（セントレアの見える知多の海岸）

スポーツ保険大丈夫ですか？

毎年ご加入いただくスポーツ保険の有効期限は4月1日から翌年3月31日までです。22年度の保険にまだ加入されていない方は、クラブ事務局にて手続きください。

キウイスポーツクラブ 会員募集中

新規の方は、別途配布もしくは、運動公園などに備え付けの「申込用紙」にて、手続きをお願いします。継続加入の方は、電話で受け付けできますが、スポーツ保険加入希望の場合は、実費を添えて事務局（関市洞戸運動公園内）までお申し込みください。

※詳しくは、クラブ事務局（☎58-8686）まで。

市政だより（7）

関市議会議員 林 修 美

平成22年度 関市の当初予算

3月議会定例会で平成22年度の予算が可決されました。

その予算額は、

一般会計で 360億8,800万円

特別会計で 199億4,790万円

企業会計で 18億1,800万円

全体予算では、578億5,390万円

で、対前年比3.0%の増となっております。

歳入面では、

長引く景気の低迷の影響により、市税は対前年比4.5%の減となり、特に法人市民税については、企業収益の悪化などにより、対前年比30.9%と大きく減となりました。

地方交付税は89億円予算化されておりますが、「国の地域活性化・雇用等臨時特例費」で増額されたため、前年度より3億円ほど増となっております。

歳出面では、主な事業として

- ① 6月に開催される全国豊かな海づくり大会の成功のために万全を期す
- ② 市制60周年記念事業を開催するとともに、記念誌の発行
- ③ デマンド運行、自主運行バス、地域内巡回バスの利便性の向上

- ④ 平成24年に開催される、ぎふ清流国体の準備（関市では4競技、4会場）
- ⑤ 保育園、小中学校の耐震補強
- ⑥ 小児を対象とした土曜診療を中濃病院に委託し、医療体制の強化を図る
- ⑦ 中池公園整備事業を推進
- ⑧ 公園バリアフリー化整備事業を推進
- ⑨ 地域防災計画の策定により、安心して住める地域づくりを図る
- ⑩ 12月に関市で開催される全国子ども木の造形作品のコンクール事業の支援
- ⑪ 防災行政無線の整備を推進
- ⑫ 資源を活用した観光PRによる誘客の拡大
- ⑬ 関商工高等学校の施設整備
- ⑭ 簡易水道統合事業の推進
- ⑮ 緊急雇用創出事業の推進（道路、河川、公園等の清掃、除草）

予算編成の方針として

- ① 経費節減を図るために、政策総点検の反映
- ② 第4次総合計画、行政改革大綱を確実に実行
- ③ 将来の行政需要の増加に対応するため財政調整基金、減債基金等を可能な限り確保
- ④ 経常的経費は10%以上の削減に努める
- ⑤ 投資的経費については、事業の制限を図る等をポイントとして、財政状況厳しい中、編成されたものです。

洞戸地域に関連した事業には、市道高賀線の改良を始め、各事業が予算化されております。

事業実施にあたっては、関係者にご理解をいただいて事業が進められていきますので、ご協力のほど、よろしくお願いします。

編集後記

▶ ふるさと通信第5号をお届けします。

洞戸地域バスが4月から新しい形態での

運行を始めました。果たして利用者があるのか。利便性は今までより良いものになるのか。皆目見当が付きませんが、なんでもやってみないことには分かりません。試行錯誤の運行となるのは必至ですが、地域の皆様の温かいご理解とご協力で、より良いものにしていきたいと思います。地域バスの運行について多くのご意見をお寄せくださるようお願いいたします。（f）

ふるさとほらど通信 第5号

平成22年4月1日

ほらどまちづくり委員会
広報部会

関市洞戸市場294-2
関市洞戸生涯学習センター内
TEL <0581> 58-2115